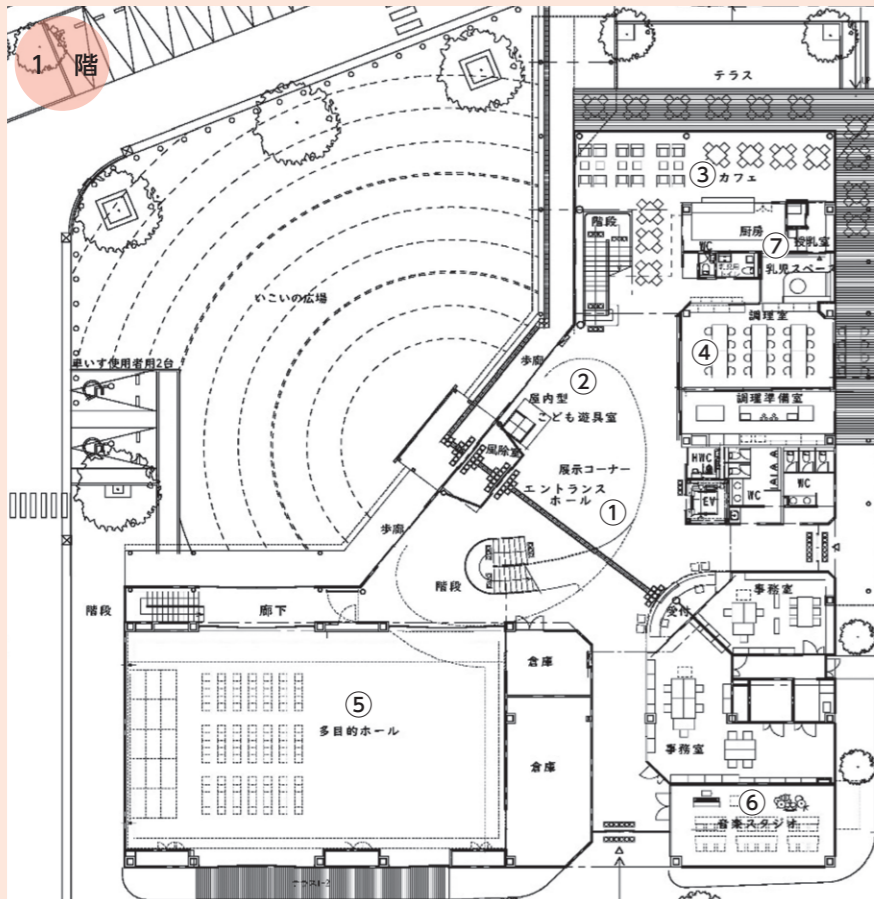


平面計画



**①エントランスホール**  
開放的な半円形の吹き抜け空間とします。放射状に配置したすべての部屋が一望できる「目次空間」を計画します。

**②室内遊具**  
1階と2階をつなぐ塔状遊具、2階から天井に向けたネット遊具を設置し、階をまたいで楽しめます。2階には見守りスペースを確保します。

**③カフェ**  
調理室とつながるテラス席を設け、日常的なにぎわいの拠点とします。ワーキングスペースとしても利用できます。

**④調理室**  
シェアキッチンとしての利用も想定した、多世代が調理を楽しめる空間とします。

**⑤多目的ホール**  
軽スポーツや発表会、講演会など多様なイベント・活動に利用できます。広場やエントランスホールと一体的に利用できる計画とします。簡易間仕切により、分割利用ができます。

**⑥音楽スタジオ**  
音楽・文化活動などをはじめ、多目的な利用ができます。

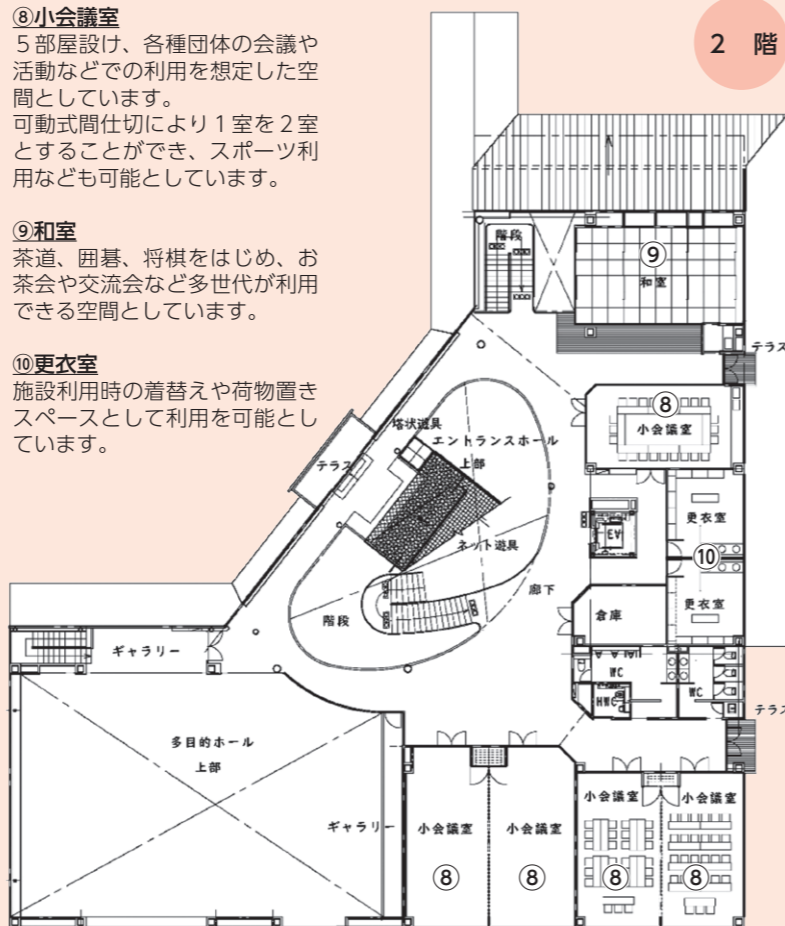
**⑦授乳室、乳児スペース**  
乳児と保護者が落ち着いて利用できます。

2階

**⑧小会議室**  
5部屋設け、各種団体の会議や活動などでの利用を想定した空間としています。可動式間仕切により1室を2室とすることができ、スポーツ利用なども可能としています。

**⑨和室**  
茶道、囲碁、将棋をはじめ、お茶会や交流会など多世代が利用できる空間としています。

**⑩更衣室**  
施設利用時の着替えや荷物置きスペースとして利用を可能としています。



施設内部の完成イメージ



(仮称)旧庁舎跡地にぎわい創出施設整備事業  
設計概要をお知らせします

問 総務課 管財係 ☎22-1151

(仮称)旧庁舎跡地にぎわい創出施設の実施設設計は、「誰もが楽しく・安全に集える垂井の賑わい拠点」を実現するため、基本構想、基本計画で掲げた方針を基に、検討を進めてきました。今後は、令和6年4月の供用開始に向けて建築工事を進めます。

計画概要

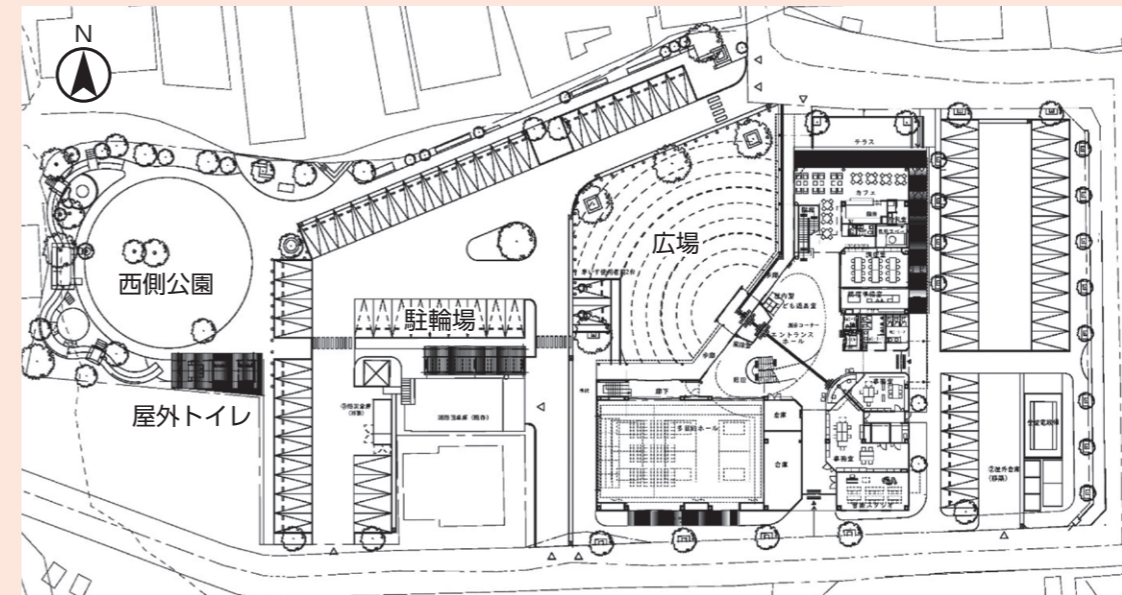
|      |                |
|------|----------------|
| 所在地  | 垂井町1532番地の1 ほか |
| 敷地面積 | 6,800.37㎡      |
| 建築面積 | 1,670.22㎡      |
| 延床面積 | 2,491.88㎡      |
| 構造   | 鉄骨造            |
| 階数   | 地上2階           |
| 建物高さ | 10.05m         |
| 駐車台数 | 79台            |
| 駐輪台数 | 24台            |



▲外観

旧中山道の景観と近隣住宅街との調和を考慮し、屋根は軒を低く抑えた勾配屋根を採用します。

配置計画



**建物の配置**  
建物は日影の影響が少なく、広場が確保できるように東側に配置しています。

**動線計画**  
北東入口から西側の公園まで見渡せるような配置とし、東側用地を駐車場とすることで建物を通して東西、南北の通り抜け動線を設けています。

**歩車分離**  
歩行者通路と車路の境界を明確にすることで歩車分離し、利用者の安全に配慮した計画としています。

**緑豊かな屋外空間**  
敷地内は、随所に植栽を施し、北側にある垂井の泉を水源とする水路を活かして親水空間とカワドを設けています。

**にぎわい**  
北側にカフェ・調理室を配置し「日常的なにぎわい」を、南側に多目的ホールを配置し「イベントのにぎわい」が生まれる計画としています。

**西側公園**  
公園の散歩路の一部として、環境に溶け込んだシンボリックな遊具を設けています。ゆるやかにアップダウンしながら木々の間を蛇行する回遊路は、年齢差や障がいの有無に関わらず、利用を可能としています。